

# 実質無利子融資の借換えが可能になります

令和3年2月1日に、融資限度額を6,000万円に引き上げた実質無利子融資（横浜市新型コロナウイルス感染症対応資金）について、同一金融機関であれば、実質無利子融資から実質無利子融資での借換えを行えるようになりました。これにより、新たな保証料負担なく返済期間・据置期間を延長し、借換えの日から3年間の利子補給を受けることが可能となります。

- ・ 取扱開始日：令和3年2月15日（月）金融機関受付分から  
令和3年2月18日（木）横浜市信用保証協会受付分から
- ・ 申込先：横浜市制度融資取扱金融機関

## 実質無利子融資（横浜市新型コロナウイルス感染症対応資金）について

### （1）本資金の特徴

融資額  
6,000万円まで

据置期間  
最大5年間

信用保証料  
半額又はゼロ

実質無利子\*・無担保  
※当初3年全額を利子補給

### （2）本資金の内容

融資対象者	危機関連保証、セーフティネット保証(SN)4号・5号のいずれかの認定※を取得した個人事業主、小・中規模事業者		
融資限度額	6,000万円		
融資期間	10年以内（うち据置期間5年以内）		
融資利率	1年以内：年0.7%以内、3年以内：年1.1%以内 5年以内：年1.3%以内、10年以内：年1.5%以内		
利子補給	事業者が支払った利子相当分をキャッシュバックします		
	対象	売上減少率	利子補給 当初3年全額
	個人事業主（小規模のみ）	5%以上	
小・中規模事業者（上記除く）	15%以上		
信用保証料助成	信用保証料をゼロまたは半額に助成します		
	対象	売上減少率	保証料助成率
	個人事業主（小規模のみ）	5%以上	10/10
	小・中規模事業者（上記除く）	15%以上	
5%以上 15%未満		1/2	

※「横浜市新型コロナウイルス感染症対応資金」の利用のために必要な認定の要件

- ・ 横浜市内に事業実態のある事業所があること
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が減少していること  
売上減少率 危機関連保証：15%以上 / SN4号：20%以上 / SN5号：5%以上

裏面あり

**(3) 本資金の取扱期限**

横浜市信用保証協会の保証申込受付期限：令和3年3月31日（水）  
金融機関による貸付実行期限：令和3年5月31日（月）

**(4) 実質無利子融資の実績**（令和2年5月18日から令和3年2月5日まで）

件数：17,055件、金額：2,884億2,015万円

**(5) 本資金の経過**

令和2年5月18日 実質無利子融資創設  
令和2年6月15日 融資限度額を3,000万円から4,000万円に引上げ  
令和2年12月8日 取扱期限（保証申込受付）を12月31日から3月31日まで延長  
令和3年2月1日 融資限度額を4,000万円から6,000万円に引上げ

**(6) 認定について**

借換えの場合も、改めて認定を取得する必要があります。

お問合せ先：経済局金融課相談認定係 TEL 045-662-8931

お問合せ先			
(実質無利子融資の内容や認定に関する事)	経済局金融課長	富澤 理子	Tel 045-671-2592
(実質無利子融資の保証申込に関する事)	横浜市信用保証協会経営企画課長	松岡 真樹	Tel 045-662-6622